

# あきる野市 議会だより



平成21.5.1

NO. **55**

発行／あきる野市議会 編集／議会報編集特別委員会 TEL 558-1111 〒197-0814 あきる野市二宮350



五日市郷土館での機織り体験教室

第1回(3月)定例会

## 平成21年度予算可決 P4

- **審議結果**  
提出された議案や陳情を慎重に審議…………… P 2
- **一般質問**  
聞いてみたいな、こんなこと（質問者16名）…………… P 6
- **あきる野ウォッチング**  
あんなとこ、こんなとこ（引田・上ノ台）…………… P 18

**本会議の様様をインターネットで配信中**

くわしくは14頁をご覧ください

再生紙を使用しています

# 平成21年3月

## 定例会の概要

3月定例会は、2月24日に開会し、3月26日まで31日間の会期で行われました。定例会初日は、平成21年度施政方針が行われ、その後、市長から提出のあった議案を審議し、補正予算等の採決や議案の委員会付託などが行われました。

3月3日・4日・5日の3日間は、常任委員会が開催されました。3日には総務委員会、4日には環境建設委員会、5日には福祉文教委員会の各常任委員会が開催され、付託された議案の審査などが行われました。

3月10日から12日までの3日間は、16名の議員による一般質問が行われました。3月17日・18日には予算特別委員会が開催され、平成21年度の一般会計予算と7件の特別会計予算が審査されました。

最終日の3月26日には、総務・環境建設・福祉文教の各常任委員長、予算特別委員長、委員長の委員会審査の報告などを受けて、質疑・討論の後、議案等の採決が行われました。

## 3月定例会で決まったこと

### 市長提出議案（25件）

#### 「全会一致で原案を可決」

○あきる野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例  
介護従事者処遇改善臨時特例基金を設置するため、規定を整備するものです。

○児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例  
児童福祉法等の一部を改正する法律（平成20年法律第85号）の施行に伴い、規定を整備するものです。

○あきる野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例  
人事院勧告及び東京都人事委員会勧告に準じて、職員の勤務時間を1日当たり7時間45分とし、休息時間を廃止し、休憩時間を見直しするため、規定を整備するものです。

○あきる野市学童クラブ条例の一部を改正する条例  
学童クラブ事業の推進に当たり、適正規模の確保と待機児童の緩和を図るため、規定を整備するものです。

○あきる野市児童福祉センターの設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例  
学校保健法等の一部を改正する法律（平成20年法律第73号）の公布による学校給食法（昭和29年法律第160号）の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

○あきる野市介護保険条例の一部を改正する条例  
介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険事業の安定的運営を図るため、介護保険料率を改める必要があり、規定を整備するものです。

○あきる野市総合福祉センターに係る指定管理者の指定について  
地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、「秋川ふれあいセンター」の指定管理者を、「あきる野市社会福祉協議会」に指定するものです。指定期間は、平成21年4月1日から平成26年3月31日までとなります。

○あきる野市産業文化複合施設に係る指定管理者の指定について  
地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、「あきる野ルピア」の指定管理者を、「秋川総合開発公社」に指定するものです。指定期間は、平成21年4月1日から平成23年3月31日までとなります。

○あきる野市学童クラブ条例の一部を改正する条例  
学童クラブ事業の推進に当たり、適正規模の確保と待機児童の緩和を図るため、規定を整備するものです。

○あきる野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例  
介護従事者処遇改善臨時特例基金を設置するため、規定を整備するものです。

○あきる野市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例  
介護従事者処遇改善臨時特例基金を設置するため、規定を整備するものです。

【賛成多数で原案を可決】

○財産の取得について

郷土の恵みの森構想推進事業を行うため、事業用地を取得するものです。

○あきる野市体育施設に係る指定管理者の指定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、「五日市ファイナプラザ」の指定管理者を、「シンコースポーツ・山武・東京体育機器共同事業体」に指定するものです。指定期間は、平成21年4月1日から平成26年3月31日までとなります。

平成20年度補正予算

【全会一致で原案を可決】

○平成20年度あきる野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

○平成20年度あきる野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

○平成20年度あきる野市介護保険特別会計補正予算（第2号）

○平成20年度あきる野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

○平成20年度あきる野市受

託水道事業特別会計補正予算（第1号）

【賛成多数で原案を可決】

○平成20年度あきる野市一般会計補正予算（第4号）

補正予算については、下表をご覧ください。

平成21年度予算

【全会一致で原案を可決】

○平成21年度あきる野市下水道事業特別会計予算

○平成21年度あきる野市受託水道事業特別会計予算

【賛成多数で原案を可決】

○平成21年度あきる野市一般会計予算

○平成21年度あきる野市国民健康保険特別会計予算

○平成21年度あきる野市老人保健特別会計予算

○平成21年度あきる野市後期高齢者医療特別会計予算

○平成21年度あきる野市介護保険特別会計予算

○平成21年度あきる野市戸倉財産区特別会計予算

平成21年度予算に関しては、4、5頁をご覧ください。

議員提出議案（1件）

【賛成少数で原案を否決】

○あきる野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

陳情（8件）

【趣旨採択】

○「気候保護法（仮称）」の制定を求める意見書の提出についての陳情

【賛成少数で陳情を不採択】

○「瀬音の湯」の市民利用サービス向上に関する陳情

○『あきる野市環境基本計画』に基づき中高瀬の風景と農地・平沢の湧水の保全を求める陳情

○『あきる野市環境基本計画』に基づき中高瀬耕地の風景と農地・平沢の湧水を保全するために、「高瀬橋（仮称）」建設の見直しを求める陳情

○西秋川衛生組合ごみ処理施設建設基本計画の調査・研究を求める陳情

○後期高齢者医療制度に関する陳情

【継続審査】

○秋川3丁目4番地「あきる野複合施設新築工事」（温浴施設）に関する陳情

○いきいきセンターの温水プールの冬季運営を求める陳情

平成20年度 会計別補正予算額

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額	
一般会計	260億6015万8千円	15億0474万1千円	275億6489万9千円	
特別会計	国民健康保険	84億7534万7千円	△3億9124万3千円	80億8410万4千円
	後期高齢者医療	11億1349万7千円	237万2千円	11億1586万9千円
	介護保険	41億6569万5千円	△1億1271万7千円	40億5297万8千円
	下水道事業	60億1211万8千円	△1億5060万6千円	58億6151万2千円
	受託水道事業	12億3190万0千円	△2億7117万3千円	9億6072万7千円

# 平成21年度予算を可決

平成21年度の一般会計予算と7件の特別会計予算は、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を設置し、3月17日・18日の2日間にわたり、審査を行いました。

委員会では、活発な議論を行い、慎重な審査の結果、平成21年度の一般会計予算及び7件の特別会計予算は、すべて、原案のとおり可決されました。

予算特別委員会による2日間の審査の後、最終日の3月26日の本会議におきまして、予算特別委員会の委員長が審査報告を行い、その報告を受け、質疑や討論が行われました。その後、平成21年度の一般会計予算及び7件の特別会計予算の採決が行われ、すべて原案のとおり可決されました。



## 反対

### 日本共産党 あきる野市議団

景気の低迷で、市税収入も大幅な減少見込みとなる中、税金の使い方が問われている。今年度、草花小学校及び東中学校の耐震化工事、全ての学校及び体育館の耐震診断の予算化、妊婦検診14回までの助成の拡大や中学3年生までの医療費無料化など一定の前進が図られたことは評価する。

しかし、「行財政改革」という名の下に、いきいきセンター温水プールの冬季運営休止をはじめ、各種団体の補助金の削減など、様々な市民サービスのカットを打ち出した。保育園には入れず学童クラブは150人ももの待機児童があふれ、るのバスは1台のまま、修学旅行補助金の削減など教育現場にも影響が出ている。

一方、「郷土の恵みの森構想」と称して企業誘致で開発に失敗した山林を、3カ年で三十一億円の新たな借金で買い取る計画が示された。市は、自治体の本来の仕事である市民の暮らしや福祉、医療、教育最優先に税金を使うよう求める。以上の点を揚げ、反対討論とする。

## 賛成

### 清風会

一般会計予算では、前年度比率にして7.3%の増となっているが、まず行財政改革への取り組みに努力されたことを評価する。

歳入では、市税が経済不況の中で厳しい予算となったが、税収に貢献できるようきめ細やかな努力を願う。地方交付税、東京都支出金についても、学校の耐震化工事に伴う増額などが見込まれ、市の努力を評価する。

歳出では「土地開発公社の健全化事業」で「郷土愛」や「自然愛」の取り組みに期待する。子育て支援施策では子育て家庭を支援するための更なる充実を願う。健康づくり施策では健康診断や、がん検診の受診率の向上など、今後に期待する。教育施策では2校の耐震化が実施され、また全ての小中学校の校舎及び体育館の耐震診断と実施設計が完了する。

今後も厳しい財政運営が続くと思われるが、市民生活の向上を目指し、ふるさとあきる野のため、ご尽力を願い、賛成の討論とする。

## 賛成

### 政和会

平成21年度あきる野市一般会計予算は、財政再建の手始めとして、土地開発公社の負の遺産を処理するため、有利な借金を、簿価額の利子補給約1億9千万円の支出金を今後減少させていく手法を取り入れ、経常収支比率を減少させることは高く評価する。しかし借金であることには代わりなく、市は市民に対して説明責任があることを指摘しておく。

市税などの収入が減収する中、中学生までの医療費の無料化、妊婦検診の公費負担で14回ま

# 平成21年度歳入歳出予算について

## 予算特別委員会を設置し、2日間にわたり審査

### 平成21年度 会計別予算額

会計別	平成21年度当初予算額	平成20年度当初予算額	増減率	
一般会計	274億7464万0千円	256億1483万0千円	7.3%	
特別会計	国民健康保険	85億2517万6千円	84億0578万4千円	1.4%
	老人保健	1071万4千円	6億1221万0千円	△98.2%
	後期高齢者医療	11億0754万7千円	11億1246万0千円	△0.4%
	介護保険	40億5703万7千円	41億0184万4千円	△1.1%
	戸倉財産区	1325万6千円	1470万2千円	△9.8%
	下水道事業	45億2437万5千円	60億0194万7千円	△24.6%
	受託水道事業	9億3160万0千円	12億3190万0千円	△24.4%
	小計	191億6970万5千円	214億8084万7千円	△10.8%
合計	466億4434万5千円	470億9567万7千円	△1.0%	

我が国の景気も急速な悪化が続いており、政府・与党は、「未曾有の経済危機克服のためには、切れ目なく政策を実行することが大事である」と強調している。国や東京都の動向を見定めながら、堅実な財政運営に努めることを願い、賛成討論とする。

### 賛成

#### 公明党

平成21年度の一般会計予算は、前年度比で7.3%増の274億7464万、464万円となっている。この大幅な増加は土地開発公社の保有地を買い戻し、「郷土の恵みの森構想」の推進を図るためのものであり、これにより、懸案であった土地開発公社の問題も、健全化に向けて大きく前進するものと評価できる。この特殊な要因を除けば、予算額は前年度並みとなっており、扶助費の増加や小中学校の耐震化事業費の増加がある中で、人件費削減の取り組みも行われ、限られた財源を配分する努力が認められる予算である。



予算特別委員会での採決

一方、社会保障関係経費の伸びが続く中で経常収支比率が102.1%と依然厳しい。緊急の課題である小中学校の耐震化、土地開発公社の健全化を図る保有地の買い戻しに係る「郷土の恵みの森構想」の推進。財政健全化法に基づく当市の4指標基準では、健全化の対象にならないことを踏まえ、活力ある市政を推進するよう要望し、賛成討論とする。

### 賛成

#### 民主・無所属 クラブ

現在の社会、経済状況で市税の大幅な減収など極めて厳しい財政状況の中で当初予算編成であったが、「行財政改革元年」の取り組みにより財源を確保し、メリハリのある行財政運営を推進するため、施策の重点化を図ったといえる。課題の雇用対策及び中小企業への支援は、3月補正で道路応急補修や公共施設改善事業などの実施経費を計上した。当初予算では「郷土の恵みの森構想」策定と「五日市物語」の製作を実施する。また、中小企業間の融資制度の利用増が見込まれることから利子補給金の予算枠の拡充を行った。しかし、児童館待機児童の解消が一向に図られないことから市長の英断を期待する。

での拡大、少子化対策、武蔵引田駅周辺の土地区画整理事業費の拡大、教育関連では、校舎等の耐震化を積極的に進めているが、教育現場での予算不足は否めない。また、郷土の恵みの森構想では、多摩産材の良さを取り入れ、子供たちが木育教育に積極的に取り組みを検討することなど評価する。指摘事項もあるが全体的には行財政改革に取り組む姿勢があり、総論では評価できることから賛成討論とする。